

令和6年能登半島地震における人的支援について

令和6年能登半島地震により被災した方々を支援するため、埼玉県では県内市町村と連携し、1月8日から応援職員を派遣しています。

第8次派遣に引き続いて、次のとおり応援職員（第9次派遣）を派遣しました。

4日午前中に、滞在拠点となる富山県高岡市内に到着し、当日午後から現地での業務に当たります。

1 派遣期間及び人数

令和6年3月4日（月曜日）から3月11日（月曜日）まで
18名

内訳 県職員4名（うち1日出発1名、本日出発3名）
市町村職員14名

（所沢市、飯能市、加須市、狭山市、鴻巣市、戸田市、北本市、八潮市、幸手市、日高市、ふじみ野市、嵐山町、上里町、松伏町各1名）

2 派遣場所

石川県七尾市

3 活動内容

- ・ 避難所運営支援業務
- ・ 罹災証明書発行支援業務

（参考）埼玉県のこれまでの対応状況

埼玉県防災ポータルサイト

「令和6年能登半島地震への埼玉県の対応状況について」

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0402/119/2024010401.html>